

NBAの子供向けプログラム「Jr.NBA」参加者の募集結果について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、National Basketball Association(以下「NBA」とともに、「JOMO DREAM CHALLENGE PROJECT」と題して、「Jr.NBA」のプログラムを日本で初めて開催することとしており、6月24日から8月6日までの間、参加者を募集してまいりました。このたび、応募者数を集計した結果、305名のご応募をいただいたことがわかりました。
(ご参考)ポジション別応募内訳:ガード 171名、センター 23名、フォワード 111名
2. 「Jr.NBA」とは、NBAが2001年から社会貢献活動の一環として開催している子供向けの社会貢献プログラムで、バスケットボールを通して子供たちの基礎スキルの向上を図ると同時に、チームワークやスポーツマンシップなどの教育的なサポートも行っています。また、クリニックやトーナメント大会の開催を通じ、現在までに選手、コーチ、審判、保護者を含めると、世界中で200万人を超える人々がこのプログラムに参加しています。6年目を迎えた「Jr.NBA」はアメリカのみの開催に留まらず、ヨーロッパやアジアなどでも展開される国際的プログラムへと成長を遂げています。
3. 今回日本で開催する「JOMO BASKETBALL Jr.NBA日本チーム選考会」では、男子中学生を対象として参加者を募集し、今後、次のとおり選考会を実施のうえ、「Jr.NBA日本チーム」のメンバー12名を決定します。
 - (1) 第1次実技選考会
 - 1) 日時: 2006年8月24日(木)9:00~17:00
 - 2) 会場: 所沢市民体育館(埼玉県所沢市並木5-3)
 - 3) 内容: 参加者の中から60名程度を選出
 - (2) 第2次実技選考会
 - 1) 日時: 2006年8月30日(水)13:00~19:00
 - 2) 会場: 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館(東京都世田谷区駒沢公園1-1)
 - 3) 内容: 第1次実技選考会で選出されたメンバー60名程度から12名を最終選考
4. 最終的に選ばれたメンバーは、9月から12月にかけて、元WNBA選手の萩原美樹子氏、元オリンピック選手の大山妙子氏らを中心としたJOMOバスケットボールクリニックのコーチ陣による強化合宿を行い、来年1月または2月にアメリカで開催予定の「Jr.NBAアメリカチーム」との親善試合に参加することになります。

以上